

**研究主題**      **情報を収集し、活用する能力を育てるための指導法の工夫**  
                    **～新聞を活用した授業づくり・校内環境づくりを通して～**

**1 主題設定の理由**

**① 学習指導要領から**

○これまでの「生きる力」を育むことを基に、新しい時代に必要となる資質・能力の育成をねらう。

- ・生きて働く知識・技能の習得
- ・未知の状況にも対応できる思考力、判断力、表現力等の育成
- ・学びに向かう力や人間性等の涵養

**② 児童の実態から（R5年度より）**

- ・書くことに対しての抵抗が少ない。
- ・自分たちの集めた情報を新聞やパンフレット等にまとめる経験をしている児童は多い。
- ・友だちと協調したり、協力したりできる児童が多いが、一方で友達とうまく関われなかったり、関わろうとしなかったりする児童も一定数見られる。
- ・学級の中で自分の考えを友達に伝えることを苦手と感じている児童がいる。
- ・「ヤング川柳」への投稿・掲載を楽しみにしている児童が多い。

**③ 教師が目指す学級や授業**

- ・自分に必要な情報を選び、正確に読むことができる授業
- ・言葉や漢字を正しく使い、自分の考えを書くことができる授業
- ・集めた情報を読み取り、自分の考えをもったり、表現したりすることができる授業
- ・地域、日本、世界の出来事に興味・関心をもつことのできる授業
- ・友達の興味・関心や考えに関心をもち、他者理解を育む授業
- ・本や新聞等、文章を読むことの楽しさを味わうことができる授業

**2 研究の目標**

新聞を活用した校内環境づくりや様々な教科における授業づくりについて、全職員で有効な方法を話し合い、実践していくことで、自ら情報を収集しようとする児童、情報を活用する児童の育成を目指す。

**3 研究内容**

- ・児童の実態や目指す子ども像、教師が目指す学級や授業について考える。
- ・NIE 教育についての研修を通して、学年・学級に合った取り組みを考え、実践する。
- ・川柳や投書等、児童が自分の作品や考えを表現できる環境について計画し、実施する。
- ・授業実践や校内環境づくりについて振り返りを行い、次年度につなぐ。

**4 研究方法**

- ・講師を招聘し、NIE 教育について学ぶ校内研修を行う。
- ・NIE アドバイザーによる授業研究会を行い、学年での取り組みを検討する。
- ・新聞を活用した授業研究会を行う。（2回）
- ・文献による理論研究を行う。

## 5 研究計画

| 期日       | 内 容                                                      | 期日           | 内 容                             |
|----------|----------------------------------------------------------|--------------|---------------------------------|
| 4 月      | 今年度校内研究の提案                                               | 9 月          | 授業研究会<br>専門部での校内環境計画・準備         |
| 5 月      | 児童の実態把握<br>NIE 教育で付けたい力の検討                               | 10 月         | 専門部での校内環境計画・準備                  |
| 6 月      | 講師による NIE 研修<br>各学年での取り組み計画                              | 11 月<br>12 月 | 指導案検討会<br>授業研究会<br>Q-U アンケート研修会 |
| 7 月      | 講師による公開授業<br>各学年での授業計画<br>専門部での校内環境計画・準備<br>Q-U アンケート研修会 | 1 月          | 研究のまとめ                          |
| 夏 休<br>み | 教材研究<br>指導案検討会                                           | 2 月          | 研究のまとめ全体会<br>次年度の方針検討           |

## 6 組織図



《 研究の全体構想図 》

学校教育目標

**「やる気」「笑顔」「元気」 未来をつくる嬉野っ子の育成**

こんな子に

**「やる気」**

- よく聞き、考え、発表する子
- 考えを交流し、より深める子
- 本を読み、家庭学習をがんばる子

**確かな学力**

**「笑顔」**

- 当たり前のことが当たり前ができる子
- 相手の気持ちを考えて行動できる子
- ふるさと「嬉野」を愛する子

**豊かな心**

**「元気」**

- 規則正しい生活をする子
- よく働き、運動し、体と心を鍛える子
- 食事マナーを守り、何でも食べる子

**健やかな体**

研究主題 **情報を収集し、活用する能力を育てるための指導法の工夫**

～新聞を活用した授業づくり・校内環境づくりを通して～

(めざす子ども像)

- ・自分に必要な情報を選び、正確に読むことができる子ども
- ・言葉や漢字を正しく使い、自分の考えを書くことができる子ども
- ・集めた情報を読み取り、自分の考えをもったり、表現したりすることができる子ども
- ・地域、日本、世界の出来事に興味・関心をもつことのできる子ども
- ・友達の興味・関心や考えに関心をもち、他者を理解しようとする子ども
- ・本や新聞等、文章を読むことの楽しさを味わうことができる子ども

**【全体会】**

- 講師を招聘しての校内研修会
- 講師による公開授業
- 授業参観・授業研究会
- 各専門部における校内環境づくり

**【学年部 (上学年・下学年・特別支援)】**

- 子どもの実態の把握・めざす子ども像の検討
- 教材研究
- 単元や教材の開発

〈子どもの実態 (R5年度より)〉

- ・書くことに対しての抵抗が少ない。
- ・自分たちの集めた情報を新聞やパンフレット等にまとめる経験をしている児童は多い。
- ・友だちと協調したり、協力したりできる児童が多いが、一方で友達とうまく関われなかったり、関わろうとしなかったりする児童も一定数見られる。
- ・学級の中で自分の考えを友達に伝えることを苦手と感じている児童がいる。
- ・「ヤング川柳」への投稿・掲載を楽しみにしている児童が多い。

**家庭・地域社会**